

水道

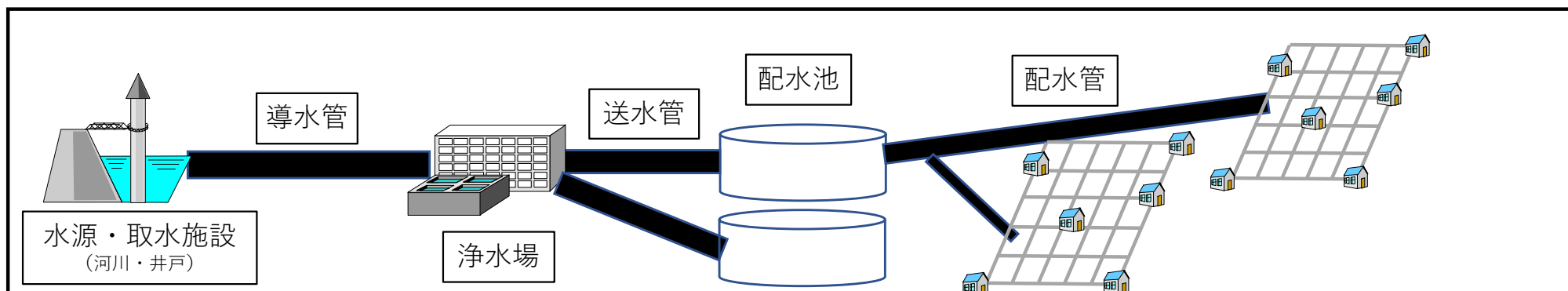
- 水道については、発災後、最大で約108,000戸が断水する状況となりましたが、国土交通省及び日本水道協会より水道技術者を全国から派遣し、点検・応急復旧作業を進めており、現在、断水戸数は約44,000戸（八代市、宇城市、甲佐町、氷川町）まで減少しています。
- 今後の復旧見込みは以下の通りです。

| 市町村 | 地区            | 断水解消見込み | 市町村 | 地区      | 断水解消見込み |
|-----|---------------|---------|-----|---------|---------|
| 八代市 | 旧八代市地区        | 8月末     | 甲佐町 | 船津地区    | 8月初旬    |
|     | 日奈久地区         | 8月中旬    |     | 南三箇地区   | 8月初旬    |
|     | 鏡町・千丁町・東陽町・泉町 | 8月末     |     | 中山地区    | 8月初旬    |
| 宇城市 | 松橋地区          | 8月末     |     | 津志田地区   | 8月初旬    |
|     | 小川地区          | 8月末     |     | 有安地区の一部 | 8月初旬    |
|     | 豊野地区          | 8月末     | 氷川町 |         | 8月末     |
|     | 不知火地区の一部      | 8月末     |     |         |         |

※避難所、医療機関、福祉施設等の重要施設につながる管路については、上下水道一体で優先的に復旧を図る。

# 令和8年熊本地震における上下水道の復旧見込みについて②

令和8年8月4日10時時点



8/4時点で概ねの機能を確保

8月末までに完了見込み

発災 (7/28)

直後

8/4

8月末完了見込み

(応急復旧の流れ)

現地調査

被害・漏水調査

復旧計画

全体計画の策定

応急復旧

施設の修繕工事 (上流から順番に施工)

被災自治体

調査・計画する職員が不足

工事設計・監督職員が不足  
工事業者が不足

国土交通省  
日本水道協会

応援

全国の自治体  
(先遣隊+本調査)

応援

全国の自治体+工事業者

下水道

○ 下水道については、国土交通省、全国の自治体※、日本下水道事業団より下水道技術者を派遣し、5自治体（熊本市、八代市、宇城市、宇土市、氷川町）において点検・応急復旧作業を進めており、作業終了の見込みは以下の通りです。

※日本下水道協会の全国の相互支援ルールに基づき派遣

○ 上記5自治体の下表に示す地区以外は、下水道が使えることを確認済みです。

| 市町村 | 地区         | 見込み  |
|-----|------------|------|
| 熊本市 | 熊本市北区の一部   | 8月初旬 |
| 八代市 | 旧千丁町、旧鏡町   | 8月中旬 |
|     | 旧八代市       | 8月中旬 |
|     | 新八代駅周辺地区   | 8月中旬 |
| 宇土市 | 宇土市街地      | 8月中旬 |
| 宇城市 | 旧小川町       | 8月中旬 |
|     | 旧松橋町、旧不知火町 | 8月中旬 |
| 氷川町 | 旧竜北町       | 8月末  |
|     | 旧宮原町       | 8月末  |